

開 会 午後0時59分

●あおいひろみ委員長 ただいまから、財政市民委員会を開会いたします。

報告事項であります、特にございません。

それでは議事に入ります。

議案第8号 令和7年度札幌市一般会計補正予算（第3号）中関係分及び、議案第11号 令和7年度札幌市公債会計補正予算（第3号）の2件を一括議題とし、理事者から補足説明を受けます。

●白石財政部長 初めに、議案第8号 令和7年度札幌市一般会計補正予算（第3号）につきまして、ご説明をさせていただきます。

この補正予算は、年度内に新たに予算措置の必要が生じたものとして、区戸籍住民課の混雑緩和のため、マイナンバーカードセンターを設置するほか、GX産業の振興及び金融機能の集積への呼び水とするためのGXファンドへの出資などに必要な経費を追加するものでございます。

また、予算の執行状況を踏まえたものとして、令和7年度に工事完了を見込んでおりました衛星地球局の更新設備について、入札不調及び資材調達に伴う工期の変更によりまして、年度内の執行が困難となりましたことから、新たに債務負担行為を設定することに併せて、今年度の更新費を減額するものでございます。

このうち、本委員会に付託されます財政局関係分といたしまして、歳入でございますが、補正予算に必要な財源につきまして、23款 繰越金について、5億3,200万円を追加するものでございます。

続きまして、議案第11号 令和7年度札幌市公債会計補正予算（第3号）について、ご説明をさせていただきます。

この公債会計の補正予算は、一般会計の補正に伴う市債の整理を行うものでございます。

●あおいひろみ委員長 それでは質疑を行います。質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

●あおいひろみ委員長 なければ質疑を終了します。

次に討論を行います。討論はございませんか。

●長屋いずみ副委員長 私は日本共産党所属議員を代表し、ただいま議題となっております議案第8号 令和7年度札幌市一般会計補正予算（第3号）中関係分について、反対の立場から討論を行います。

議案に反対する理由は、新たな予算措置として、GXファンド、グリーントランスフォーメーション産業の振興及び金融機能の集積を目的としたファンドへの出資として、一般会計から5億円を繰り入れているからです。

GXファンドは、札幌市の一般会計から5億円を出資し、それを呼び水として、民間資金の呼び込みを図るとしております。しかしながら、市民に対して、この仕組みや目的の十分な説明がなされていない現状において、巨額の税金を投資的な手法に回すことには大きな疑問を抱かざるを得ません。

そもそも税金は、特定の個人や団体の利益のためではなく、市民の暮らしや福祉、地域経済を直接的に支える施策にこそ優先的に使われるべきものです。リスクを伴う投資に一般会計を投入するという方向性は、こうした原則に反するものと言わざるを得ません。

特に現在、物価高騰や生活困難が市民生活を直撃する中で、切実なニーズに応える施策こそ、今、最も求められているものです。

よって、GXファンドへの出資を含む議案第8号中関係分には反対いたします。

●あおいひろみ委員長 ほかに討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

●あおいひろみ委員長 なければ、討論を終了いたします。

それでは、採決を行います。この場合、分割し

て採決を行います。

最初に、議案第8号中関係分を問題といたします。議案第8号中関係分を可決すべきものと決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

●あおいひろみ委員長 賛成多数であります。

よって、議案第8号中関係分は可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第11号を問題とします。議案第11号を可決すべきものと決定することにご異議はございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

●あおいひろみ委員長 異議なしと認め、議案第11号は可決すべきものと決定いたしました。

以上で、委員会を閉会いたします。

---

閉 会 午後1時4分